

ホームページアドレス

<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>

●茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。



## ～赤い羽根に託した想いは、ちがさきに戻ってきます～



赤い羽根共同募金とは、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、毎年10月1日から始まる運動です。茅ヶ崎市では、市内13地区にある地区社会福祉協議会が行う活動に赤い羽根共同募金が使われています。茅ヶ崎市で集められた募金は、茅ヶ崎市をもっと暮らしやすくするための地域の活動に還元されています。

たった一人の力でも、小さいと思えることでも、積み重なると大きいことにつながります。たとえば、共同募金について勉強してみたり、勉強したことを周りの人に話してみることも共同募金運動を広げる活動のひとつになります。他にも、街頭募金ボランティアや、募金箱設置ご協力企業・団体等も随時募集中です。

団体でも個人でも、共同募金に協力できる方法はたくさんあります。「ちがさきを良くするしくみ。」である赤い羽根共同募金にご協力をよろしくお願いします。



今年も10月1日より赤い羽根共同募金が始まります。ご協力よろしく申し上げます。

社会福祉法人神奈川県共同募金会茅ヶ崎市支会(市社協内)

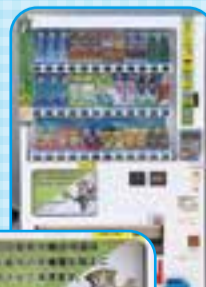
### 「ドリンクで地域福祉と湘南ベルマーレを応援しよう!!」

市社協では、茅ヶ崎ゆかりの人物館(開高健記念館隣)、市役所本庁舎2階(金融機関出張所隣)に加え、この3月下旬から柳島スポーツ公園総合競技場スタンドに3台目の飲料自動販売機を設置しました。

湘南ベルマーレのマスコット「キングベル1世」が目印です。他の2台と同様、収益金は市内の地域福祉の推進に役立てられ、同時に湘南ベルマーレも支援します。ぜひご利用ください。

～地域貢献として亀井工業ホールディングス様のご協力をいただきました～

なお、茅ヶ崎ゆかりの人物館では企画展「没後110年 国木田独歩 茅ヶ崎ですごした最後の141日」を9月30日(日)まで開催中です。この機会にぜひお出かけください。





# あなたの気持ちを市社協が代わりに地域に届けます。 「社会貢献」への第一歩、踏み出してみませんか?

## ～市社協特別賛助会員・賛助会員～

平成29年度にお寄せいただきました会費(計2,315,000円)の使途は次のとおりです。  
791会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

より市社協を身近に知っていただくため、中身を充実させて一新しました。



- 地区社会福祉協議会・ボランティアグループ等への助成  
⇒ 1,734,000円
- 要援護世帯の方々への入学祝金、修学旅行支度費等  
⇒ 581,000円



ボランティアグループの協力で、車椅子の段差体験をしているようです。

また、平成30年度にいただきます会費は、社協ちがさき及び市社協パンフレット発行、地域福祉の担い手の支援のために使わせていただく予定です。

## 特別賛助会員・賛助会員とは?

市社協の地域福祉事業にご理解を頂き、財政的に市社協を支えていただける方が特別賛助会員・賛助会員です。皆様からいただいた会費は、市社協が実施する社会福祉を目的とする事業の貴重な財源として、地域福祉推進のために役立たせていただきます。

会費(年額) 特別賛助会員 1口 5,000円 賛助会員 1口 2,000円

「地域を支える会員の皆様をもっと知りたい!」、「実際に会員になってみようかな?」など、すこしでも興味、関心がございましたらぜひご連絡ください。

(電話: 85-9650 総務担当)

## あたたかいご寄附を ありがとうございました

いただいたご寄附は、ボランティアグループ当事者団体の活動支援等、本会の行う社会福祉事業の充実に活用させていただきます。どうもありがとうございました。

### 寄附者ご芳名(敬称略)

受領期間:平成30年1月25日  
～平成30年5月25日

- ▼公益社団法人藤沢法人会
- ▼国際ソロブチミラスト茅ヶ崎
- ▼茅ヶ崎スクエアダンスクラブ
- ▼特定非営利活動法人日本入れ歯リサイクル協会
- ▼料理大学
- ▼神奈川土建一般労働組合
- ▼茅ヶ崎寒川支部湘北分会
- ▼神奈川土建一般労働組合
- ▼茅ヶ崎寒川支部東分会
- ▼神奈川土建一般労働組合
- ▼茅ヶ崎寒川支部東分会
- ▼神奈川土建一般労働組合
- ▼茅ヶ崎寒川支部北陽分会
- ▼神奈川土建一般労働組合
- ▼茅ヶ崎寒川支部西分会
- ▼神奈川土建一般労働組合
- ▼茅ヶ崎寒川支部北陽分会
- ▼神奈川県自転車商協同組合
- ▼茅ヶ崎市手工芸協会
- ▼茅ヶ崎市ゴルフ協会
- ▼茅ヶ崎市役所桜友会
- ▼戸大建設工業株式会社
- ▼茅ヶ崎市大型店連絡協議会
- ▼つるみね東ボランティアセンター
- ▼茅ヶ崎左官業組合

ほか匿名7名

## 平成29年度 事業報告

市社協は、「私たちは一人ひとりを尊重し、いきいきと心豊かに暮らせるまちをつくります」を基本理念に地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、ボランティア団体、社会福祉関係機関・団体、市等との協働により地域福祉の推進に努めています。

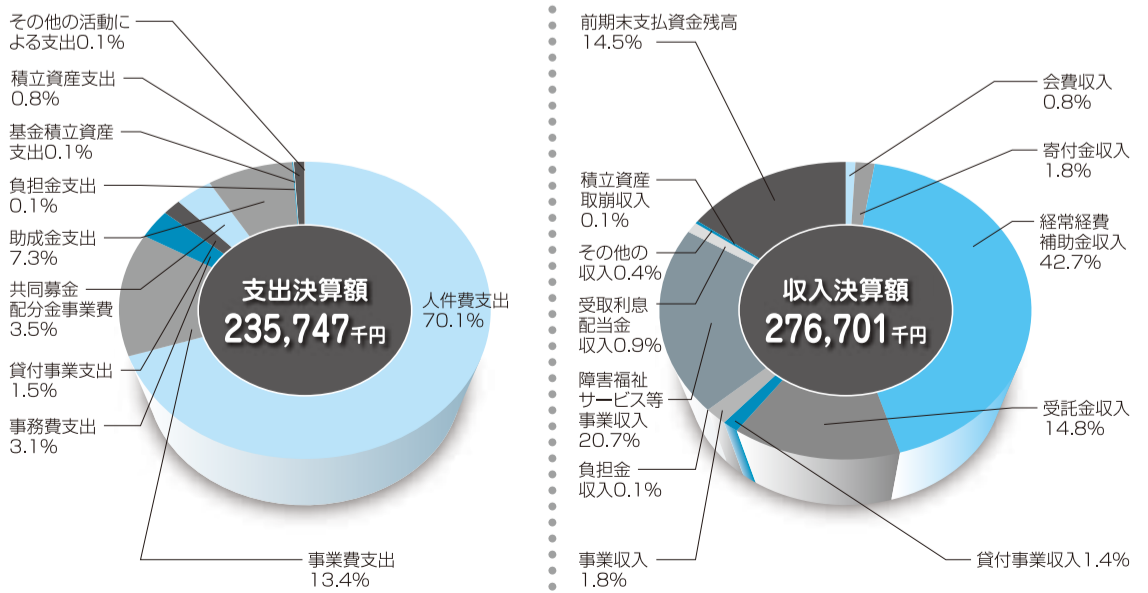
平成29年度は平成27年3月に策定した「みんながつながるちがさきの地域福祉プラン」(第3期茅ヶ崎市地域福祉計画)第5次茅ヶ崎市地域福祉活動計画)について、計画期間前半の取り組みを踏まえて中間評価を行いました。その中で浮き彫りとなった課題から、計画後半における取り組みを進める上で見えてきた5つのキーワードを踏まえて、計画期間後半の取り組みを進めていくこととしました。

そのほか、権利擁護事業としての法人後見事業、市受託事業である市民後見人養成事業及び市社協発展・強化計画の推進を重点的に行いました。

### 「みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン」 計画後半における5つのキーワード

- ☆周知啓発
- ☆担い手不足
- ☆つながりづくり・居場所づくり
- ☆はざ間・複合課題への取り組み
- ☆連携強化
- 4つの重点的な取り組み
- ♥コーデイネーター配置事業
- ♥福祉相談室の充実
- ♥ミニ・マイ・サロンの開催推進
- ♥福祉教育プログラムの活用・開発

## 平成29年度決算



## 役員改選



会長 水島 静夫

6月21日の定時評議員会終結時をもって熊澤克躬会長が退任し、同日の理事会において、水島静夫が新会長として選任されました。

### 新役員

- 理事 水島静夫(会長)
- 篠原徳守(副会長)
- 亀山計次(副会長)
- 後藤金蔵(副会長)

市社協は、今後も新役員を中心に職員一丸となって、すべての人が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくりを目指して事業を展開していきますので、市民の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



# みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン 「福祉活動にかかわる人たちを育てよう」

## 「地域福祉の担い手 育成推進委員会」の 取り組みについて

○地区の福祉活動のけん引役の育成  
～地区ボランティアセンター活動の  
推進に向けて～

市社協では、住民相互の支えあいによる活動を地区社会福祉協議会(以下、「地区社協」といふ)と連携して進めてきました。その取り組みのひとつが平成15年から地区社協が中心となって行っている地区ボランティアセンター(以下、「地区VOC」といふ)活動です。地区ごとに拠点を構え、生活の中でのちよこした困りごとの相談を受け、同じ地区に住む住民がボランティアとして生活支援活動を行っています。平成18年当時、地区VOC活動は第3次茅ヶ崎市地域福祉活動計画の重点事業でしたが、実施地区は3地区となかなか進まない状況で、市社協と地区社会福祉協議会連絡協議会では、地区VOC活動を全地区で進めるにあたり、「地区での福祉活動をけん引する人材の育成」が必要と考えました。そこで、各地区社協から2名ずつ委員を推薦して、年間を通じて「地区活動の必要性」や「身近な地区での課題を把握する視点」などを学ぶこの委員会を始めました。この委員が中心となって地区VOCの設置が促進され、平成24年度には全地区にて活動が開始されました(平成29年度に茅ヶ崎南地区ができ、同地区VOCは平成30年に開始)。

これまで、平成18～29年度の間、第11期まで開催し、2322名が修了しています。昨年度は、地域アセスメント(\*)を中心に学習を行いました。

平成30年度の第12期も13地区から26名の委員が推薦され6月から委員会が始まりました。

- ～ 昨年度の委員会の内容～
- 第1回 自己紹介及び茅ヶ崎の地域福祉の取り組みの説明
  - 第2回 さわやか福祉財団の方から、地区活動を担う役割について講義と意見交換
  - 第3回 地域アセスメントをした地域財産を整理して確認
  - 第4回 大和市社協の方を講師に地域アセスメントの事例を学習
  - 第5回 まとめと修了式
- \*市社協ホームページ 担い手通信も参照ください。

○継続的なけん引役の育成の必要性  
現在この委員会は、「みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン」(第3期茅ヶ崎市地域福祉計画・第5次茅ヶ崎市地域福祉活動計画)の「行動目標(6)福祉活動にかかわる人たちを育てよう」の取り組みとして位置付けています。

次世代に活動が引き継がれ、安定的に進められるためには、その活動を担う人材を継続的に育成することが必要です。

委員会での学習を通してみなさんが知ったことを、各地区の福祉活動へ反映していくことで、福祉課題への理解者やその支援の担い手が地区に少しずつ広がっていくことを期待しています。

**\*委員会での地域アセスメント**  
自分の地区の環境、どんな設備・活動があるか、どんな人がいるか…など「私たちのまち」の特色を確認しました。そこから、地区内の「もつと良くできるポイント」や「困りごと」に気づき、地域の強みと弱みに沿って「使える方策・資源」、「困りごとと解消のポイント」を考えました。

## 送迎ボランティア募集!

市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすと乗れる福祉車両を使用して、通院等の送迎をボランティアさんの協力を得て行っています。あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか?(本会は、道路運送法における福祉有償運送の登録事業者です)


◎活動日・時間  
月～金曜日の午前8時30分～17時で都合の良い時間(祝日、年末年始は除く)  
活動を希望される方は、担当まで電話連絡の上、一度ご来所ください。  
※月1回の活動でも大歓迎です!ご無理のない範囲で活動できます。  
※ご興味のあるボランティアさんは、活動を見学することもできます。

お問合せ  
月曜～金曜 8:30～17:15(祝日、年末年始は除く) TEL:85-9650(ハンディキャブ担当まで)

募集条件(以下の①～④を全て満たしている方)

- ①70歳未満の方(定年は79歳)
- ②普通自動車免許を保持し、運転経験5年以上の方
- ③過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
- ④国土交通省認定講習(2日間)を受講していただける方

※講習費用は本会で負担します  
※自家用車をお使いいただく「個人送迎ボランティア」も大募集中です!



## あんしんセンターからのお知らせ

### 無料成年後見相談 弁護士さんに聞いてみよう

銀行で一人住まいの母親に  
成年後見人が必要と言われたが、  
そもそも成年後見制度ってなに?

一人暮らしや高齢者世帯で  
判断能力に自信が  
なくなった時を考えて

と き : 偶数月の第1水曜日 13時15分～16時55分  
平成30年 8月1日 10月3日 12月5日  
平成31年 2月6日

定 員 : 毎回5名(先着順) 1人40分間  
\*受付順になりますので、時間の指定はできません。

と ころ : さがみ農協ビル2階 相談室

受 付 : 予約制です。(平日の9:00～17:00)

対 象 : 市内在住者・市内在住者を支援する事業所や相談所等

お申込・お問合せ : 市社協あんしんセンター 電話(85)1066


## 老人福祉センターふれあい交流祭

市社協は、茅ヶ崎市老人福祉センター(さがみ農協ビル3階)の指定管理者として管理運営を行っています。

茅ヶ崎市老人福祉センターは、高齢者の教養の向上と心身の健康増進を図ることを目的とした施設で、会議室等の貸出のほか、さまざまな自主事業を実施しています。

最大の事業は、利用団体の日ごろの活動の発表の場である「ふれあい交流祭」です。交流演・交流戦・交流展と盛りだくさんのパフォーマンスのほか、体験コーナーもあるので、日ごろは老人福祉センターを利用されていない方もきっと楽しんでいただけます。

今年度は11月17日(土)～18日(日)に開催します。どうぞお楽しみに!





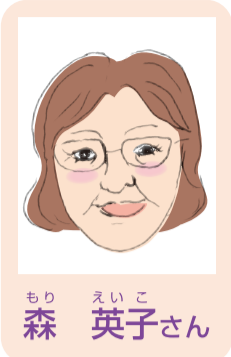
# ホッと心愛と



このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。

今回のホッと心愛では、「地域福祉の担い手育成推進委員会(以下、「担い手」)の第11期生、森英子さんにお話をうかがいました。森さんは現在、湘南地区で民生委員や自治会のサロン活動をしています。

\*「地域福祉の担い手育成推進委員会」についての詳細は3面をご覧ください。



もり 英子さん (今回は似顔絵です♡)

①「担い手」受講のいきさつと、受講前に抱いたイメージを教えてください。

当時の湘南地区社協会長に言われて受講しました。初めて地区社協の役員になったばかりで、地区社協のことがよくわからなくて不安でしたが、地区からもうお一人受けるという決まりました。自分ができるのかと不安で、それ以外に考えられなかったのが正直なところでした。

②受講していかがでしたか?

実際受講したら、とても自分のためになりました。地域アセスメント(\*3面参照)の宿題が出た時は嫌だ



活動が聞けたり...。あと、他市の活動も聞けました。聞いたことのすべてが役に立つかはわかりませんが、知っているのと知らないのとでは全然違う。知っているということとは、今後活動

④受講して印象に残っていること、役立っていることはありますか?

普段、他地区とはつながりがなくてどんな活動をしているのかわからないけれど、「担い手」で他地区の受講生からいろいろな活動を聞いて、とても参考になりました。私がサロンを立ち上げた話をしたら、「どんなふう立ち上げたの?」と聞かれたり、こちら自分たちにはないアイデアや

なあと思いました。今まで地域活動にあまりかかわっていなくて、湘南地区のことよく知らなかったんです。宿題のためにいろんな資料を見たり、地域で活動している方に教えてもらって調べたら、湘南地区にはいろいろな資源があることが分かって...。湘南地区には公園などの広い場所が多くあつて、人を集めるイベント開催に利用できる場所が充実していると思つたし、農業、漁業もあるから、それを活かしてやれることもあるかなと思つました。

を展開していく時に活かせる自分の財産だと思つます。

⑤今年度も「担い手」が6月に開講しました。今年度の受講生に一言お願いします。

参加することで自分のためになる。大変とは思つけれど、終わつてみて「やっぱり良かったな。」と思うので、頑張ってください!

⑥最後に、森さんのように地域で活動をしている方、これから活動しようと思つている方へ一言お願いします。

これから活動をお考えの方へ。自分がやってみたいと思つことを仲間と話してみると、話が広がります。仲間を誘ってみましょう。さつと、賛同者はいます。地区外の活動者から話を聞いたり、活動を見学するのも勉強になりますよ。サロンの活動をしている方へ。活動を継続することは大変ですが、参加者が減つても継続することに意味があると思つるので、長く続けられるよう、無理をせず一緒に頑張ってください!

森さんが受講された「担い手」第11期は、22名の方が修了されました。皆さんも、地域アセスメントで自分の地域を見つめ直して、新たな発見をしてみませんか?

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望(「ホッと心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい!等)をお寄せください。

eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

## 今年も夏が来た!

# 夏のイベントのご案内

障害者生活支援センターでは、障害のあるお子さんやそのご家族、お友達などを対象に、夏休み中イベントを開催しております。お子さんだけの参加もOK。楽しいひとときを一緒に過ごしましょう!

みんなが大好きなプールで遊ぼう! 「わいわいプール教室」といどばたかいき

とき 8月3日(金) 14時~15時30分

ところ 県立茅ヶ崎養護学校プール

対象 幼児~中学生

定員 15名程度(抽選)

締切 7月27日(金)まで

協力 株式会社協栄 株式会社ハヤシ 県立茅ヶ崎養護学校

お子さんがプールを楽しんでいる間、ご家族には福祉に関する情報提供、意見交換をする場(いどばたかいき)をご用意します。



池でやるから安心だよ! 「体験!ユニバーサルカヌー」

とき 9月22日(土) 10時30分~12時

ところ 県立辻堂海浜公園サザン池

対象 小学生以上

定員 15組30名程度(先着順)

締切 9月14日(金)まで

協力 かながわデザイン機構



成人も参加OK

## ★ボランティアさん募集★

お子さんの見守り、会場設営等お手伝いして下さるボランティアさんも大募集しています! 参加希望の方は支援センターまでご連絡ください♡



お申込・お問合せ 市社協障害者生活支援センター 電話:(85)5520 FAX:(85)9651 Eメール:shougai-center@shakyo-chigasaki.or.jp

**NPO法人 W.Co ほっぺ 食事サービス**

昼でも夕でも1日1食からお届けします!

ご注文は前日10時までに

- 朝から天然だしをとってすべて手作り
- 化学調味料、合成添加物不使用
- 国産品約9割使用
- 配達時に安否確認します

700円(配達料込)

TEL/FAX 0467(55)8181 茅ヶ崎市茅ヶ崎234-1

**公益社団法人 茅ヶ崎市シルバー人材センター**

家庭のお仕事 お仕事承ります 企業のお仕事

草むしり、植木の剪定、部屋の掃除、網戸や襖、障子の張り替え など

オフィスの清掃、構内美化、スタッフ補助、業務サポート、企業の補完的な仕事 など

会員募集 市内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の方

詳しくは、お問合せいただくか当センターホームページをご覧ください。

TEL 0467(85)7425 茅ヶ崎市シルバー人材センター 検索